

『アサヒビール30年目の逆襲』



人気インク色を決める「SPSカラフル総選挙」を実施、4月14日に結果を発表した。

口に挑戦と革新を重ねてトヨタは立った会社が、気がつけば身動きを取れずになくなっていた、と長年同市場を取材する著者は手厳しい。いつしか「聖域化」してしまったという。

ところが、2016年頃から、ヒット商品や技術面でのイノベーションがアサヒからいくつも飛び出し始める。これは一体どういう

戦後、キリンによるガリバー寡占が長らく続いた国内のビール業界。だが、1980年代、アサヒが、あの伝説ともいべき「スピードライ」を投入、「無風状態」の市場は大激変となり、今やキリンを抜き去るほどの存在に。

「とか。急成長した企業が、「成功体験」をどう乗り越え、自らを変革して

人気調査

ゼブラの「ボールペン人気インク色総選挙」で意外結果

ゼブラ（本社・東京都新宿区）
石川真一社長は、文房具ウェブ
マガジン「毎日、文房具。」と共に
同で、今年1月23日～3月31日に
ネットや店頭を通じて、ゼブラの

主力商品である、ジエルインクボ

ールペン「サラサクリップ」の、人気インク色を決める「S P S 46

力で「川崎選挙」を
日に結果を発表した。

同選挙は、「サラサクリップ」全46色の中から好きなインク色に投票、ナンバーワンを決めるもの

ちなみに下馬評で1番人気と予想されていた「黒」は、476票で2位にランクイン。投票者の半数が10代～20代の女性だったものが意外とローラーが上位だったことも意外だったという。ちなみに3位以下は、3位「ブルーグレ

5279票の開票結果は、予想外の結果に。何と1位に輝いたのは、青と黒の中間色「ブルーブラック／ダークブルー」で659票を獲得。一定番号の「黒」が無難にトントンだろう、と見ていた同社も、まさに目を白黒させているという。

で、初の読みがかかる。最終投票数
5279票の開票結果は、予想外

自転車保険・二輪一本化
売を6月1日から開始。

No.10 ブルーブラック(ダークブルー)
この上品さは武器になる。

東京海上日動とローソンが端末で業界初の各種保険販売

新サービス

「」（渋みのある青）
4位「赤」207票、5位「グリーンブラック」（渋みのある緑）
184票など。

によるケガや日常生活での賠償事故を補償、賠償事故の補償も「無制限」を用意。このフランも、「ミニ販売では業界初。

これら各種保険は、「Loppi」設置のローソン全国約1万2000店と、「ミニストップ」に設置の「MINISTOP Loppi」で販売される。